昭和25年7月6日第三種郵便物認可
磐城毎日新聞
昭和25年(1950)11月4日（土曜日）第140号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日
社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市南町
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

低調な教委選

ポスター一枚見當らず

演說會場もうた寂凉

終盤戰に這入つた縣教育委員選擧にあたり選擧戰につきもの〻ポスターが一枚も見當らず恒例の街頭宣傳も濱通りを地盤とする自由黨公認の阿部候補が僅かに氣勢を擧げている程度で依然低調を極め居る、從つて一般の闘心も薄すく當地方に於ける立會演說會の皮切りとして一日小名濱第一小學校において開催された演說會も聽衆僅かに百七十五名（內女子十三名）と云う實情であり殊に農繁期であるため相當の棄權があるものと豫想され闘係機關では棄權防止の啓蒙宣傳に躍起となつてアノ手コノ手の對策を考慮されるいる

報道陣は待機

石城地方事務所では二日午後五時三十分より地方事務所會議室で平市に本社、支社通信部のある日刊新聞社代表の參集を求め箱崎所長芳賀次長、有賀總務課長等出席、啓蒙宣傳に對する協力方並に選擧當日における取材について懇談會を開いた

水素運動會五日に開く

日本水素工業株式會社、同勞組同健康保險組合では五日午前八時より職員慰勞大運動會を水素グランドにおいて開く雨天の際は順延

モダン設計なつて

消防署移轉工事着手

平市における戰災復興事業の一部である大町通りの二十四米擴張工事の實施に伴い平消防署の廳舍、消防自動車ポンプ車庫、火の見鐵塔等移轉する事となつたが移轉先は大通りと大町通りとの交叉点の西南角のロータリーに面した地域で地區警察署の次席官舍を他に移轉しその跡に移る事に決定した、市では移轉を機會に約三百五十万円の豫算を以つて消防署の大增改築を行う計畫で、この程設計を終り本月下旬着工の豫定である、この設計によれば廳舍の一部は市の所有である元農業協同組合連合會の事務所（二階建延坪八五坪）を約九間南方に引き移し、これを大改造しこの建物に接續して南側に二階建、延八六坪の廳舍を增築、その南側に平家の建坪六十坪の車庫を新築し火の見鐵塔は新廳舍裏に移轉し見張り台の改造を行う計畫で新廳舍の二階は會議室、事務室、署長室、通信室に當て階下は假眠室、待機室、便所、湯沸所、消防團事務室に當てる事になつている

奇蹟、祖國の土踏む

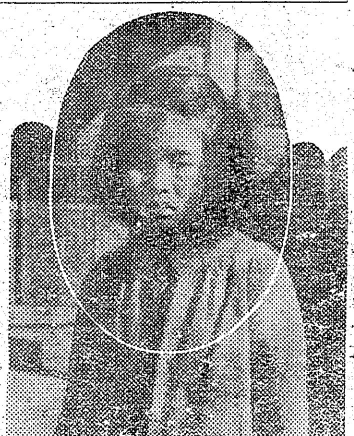
光明を失つた禮子さん

点字記念日に表彰さる

點字記念日を迎え平盲啞學校では一日午前九時から點字競技會を行い「よみ方」「書き方」など優秀者十五名を表彰したが、この中に九歲の時滿州の廣野で兩親を失い幼い妹昌子さんとともに支那人の間を渡歩き過勞と榮養失調から十一歲の時失明、戰後の混乱の中から奇蹟的に祖國の土を踏んだ舟木禮子（一三）さんが「よみ方」「書き方」とともに一位に入賞し話題にのぼつている

禮子さんは滿州に生れ妹昌子（一三）さん親子四人の樂しい生活を送つていたが九歲の時兩親を亡い近所のおばさんの世話で支那人の家で幼き苦力として子守や雜役に歩いているうち三度目の雇家でついに失明、戰塵の後巷をさ迷う浮浪兒となつた、或る日見知らぬ日本婦人から惠みの物を受け「ありがとう」と言つた一言から日本人の子供であることがわかり奇蹟的に日本人收容所に救いあげられ、祖國の土を踏んだもの、以後は引揚關係者の愛の手により双葉郡浪江町に自轉車修理業を營む亡き母さんの兄に當る前田力（五〇）さんに引き渡された

二十四年入校後の禮子さんは非常にほがらかで何をやつても常に他生徒をしのぎ校內の人氣を集めているが滿州の話になると物想いに沈み見えない眼に淚さえにじませて多くは語らない、引揚後一ケ月滯在した舞鶴でお世話になつた軍醫さんとお姉さんの樣に可愛がつてくれた看護婦さんの親切は今でも忘れる事は出來ずにいる、幼くして數奇な禮子さんの運命は子を持つ親の淚は止めどなく流れて行くのだつた（寫眞禮子さん）



永年勤續者表彰式終る

文化の日を記念して行われた平商工會議所主催の第三回永年勤續優良商工從業員表彰式は三日午前十時三十分より市內六間門湯殿山神社々務所において鈴木平市長、志村地裁平支部長、蓮沼縣會議長、馬目縣議、金古平市議會議長、箱崎石城地方事務所長其の他來賓多數參列の上盛大に擧行された、伊藤會議所專務理事の開會の挨拶に次いで諸橋會頭より四十六名の表彰者に對し各職場毎に代表者に對し表彰狀並に表彰メタルを授與し諸橋會頭式辭を述べ鈴木平市長、志村地裁支部長、蓮沼縣議會議長、馬目縣議、金古平市議會議長の來賓祝辭があり、授彰者を代表し勤銀支店氏家勇次郎氏謝辭を述べ十一時十分式を終了、引續き懇談會を開催し正午盛會裡に散會した

貯炭場また崩壞

好間村小田炭鑛貯炭場の炭山は一日午後十一時四十分ころ大音響とゝもに崩壞した、幸い人畜に被害はなく損害も輕微だつたが原因は長さ廿米、幅十米の貯炭場で二千五百屯の貯炭能力しかないのに最近の貨車不足から三千三百屯に貯炭が增加しその重壓に堪えられなかつたもの

磐梯山踏破

平和樂路會では二泊三日の予定で吾妻、磐梯踏破の旅え二日午前八時三十五分で出發した

婦人の聽衆二百名

立會演說平市豫想外盛會

教育委員立會演說會は二日午後七時より市公會堂で六候補舌戰の火ぶたをきうつた、當夜は予想外に聽衆六百人（女性三割）を超した、各辨士の要旨は左の通り

△阿部信義氏（四四自前無職）社會の信頼にそむかぬ穩健中正な教育人の養成、六三制の完全實施

△安藤武氏（五〇自前農業）六三制の完全實施、教育財政の確立、高校の學校差調整、ＰＴＡ會費の全廢、社會教育の强化

△古張信二氏（四二自新農）教育委と縣會の連絡を密にする、勤勞青年の教育機關の設立、六三制の完全實施、育英資金の擴充、スポーツの振興、教育財政の確立

△氏家義之氏（四三社前重役）教育財政の確立、六三制の完全實施、義務教育の完全無償、へき地教育の振興、盲ろう啞學校の充實

△緑川以夫（三四共新 醫）教育費全額國庫負擔を强力に推進、完全給食費全額國庫負擔、學校の强制寄附絕對反對、エログロ文化の追放

△日野定利氏（四二）共新重役 教育の植民地化から開放、學園のレッドパージ反對、學園の帝國主義者から教を守る、義務教育の全額國庫補助

であつた

晴渡る文化の日

多彩な催しで賑う

內鄕町、同公民館共催によら淺野會館で小中高校生のる文化祭は三日午後一時か音樂、舞踊、演劇等の外七十七才以上の高齢者二百名を招待してのど自慢大會を開いた、なお同會において孝子節婦並に文化團体の表彰式を行つた

×

平市役所及市菊花會（會長大庭美樹氏）共催による第二回菊花品評會は三日から十日間三町目大通りにおいて開かれ愛菊家が日頃から手しほにかけて作り上げた〃花千鳥〃初光り〃など百五十点が陳列されて七色の色彩とその豪華版が路行く人の足を止めている

×

平市戰災復興事務所では三日文化の日に小名濱町小瀧ホテルで紅葉狩を行つた

×

大日本炭鑛勿來鑛勞組では五日午前十時から勿來會館で組合員の慰安に映畫會を行う

×

古河好間炭鑛では三、七、九の三日間古河會館で從業員の慰安に映畫會を行う

×

常磐炭礦勞組では創立五週年を迎え三日文化の日女子の踊り子を乘せたトラックで平市及內鄕町各所で歌踊りを披露した

×

縣へき地教育振興會では三日文化の日を記念としてへき地校運營優良校、優良教員、一般功勞者に對して表彰式を行つた

×

平商高の文化祭は來る五日午前九時より生徒作品の展示會、演劇の發表、バザー食堂受び模型飛行機競技大會を父兄及び一般に公開するが同校演劇部は放送劇を研究して郡山放送局より放送した事は再三であるし飛行機競技大會は毎年人氣を呼んでいる

×

內鄕高校の文化祭は三日の文化の日を記念して同校で行うが、生徒會、學藝部の展示會、演劇大會等は眞新しい校舍において新築記念行事とし盛大に行つた

×

三日午前八時來市した双葉郡龍田村婦人會では文化行事の一つとして平市內各官廳を視察終つて各種團体の文化祭行事を見學した

×

湯本町の文化の日記念行事は今日午前八時より湯本小學校グランドで体育祭、第二回學生寫生展は同日午前九時より湯本高校に四十五点出品され一般に公開、短歌會は五日午前九時より湯本小學校において行う、美術展（生花書畫）は午前九時より湯本高校において一般に公開する

洋服盗まる

市內大字鹽官前二八鐵道員渡邊昭吾さん（二〇）は去る三十日から三日午前八時頃までの間に居宅八疊の簞笥から背廣一組、ズボン二着、計九千円相當を盗まれた

「菊薫る鑛泉宿」

常磐鑛演劇大會開く

常磐炭鑛職員組合主催の演劇大會は來る十一、二日に左の日程で行うが出し物には「菊薫る鑛泉宿」「人間創生」その他

十一日午後六時より磐崎會館、十二日午後一時より內鄕町淺野記念館、同日午後六時湯本町自治會館

僻地校の兒童え作品贈る

敎委石城出張所ではさきに學校の教材や參考資料に惠まれず勉强している管內卅小校、十三中學校のへき地兒童生徒に皆の作品を贈ろうと各學校に呼びかけていたところこのほど水彩、クレヨン書約五百點、習字約三百點が集つたので三日の文化の日を記念してそれぞれ發送した

急行列車に置引

北海道空知郡三笠町精米業渡邊菊太郎（五六）氏は三日下り二〇七列車內の二等車內で網棚に置いた背廣上衣と名刺入約九千五百円相當を盗まれたのを原町附近で判り平鐵道公安室え屆け出た

紅葉狩列車を增發

平驛行樂團体で賑う

菊の花薫る三日文化の日は夏井川溪谷の背戸峨廊を始め紅葉探勝に雲一つない絕好の秋日和に惠まれ各官廳學校、會社の團体やく二千五百名がドット平驛に押しかけ開札係も轉手古舞、午前八時卅五分發郡山行列車には六輛のところ一輛を增結したが乘り切れず後部の貨車に乘り込む紅葉狩客も多い盛況だつた、なお水戸管理局では茨城縣下の紅葉狩團体に臨時列車を運轉させ三日は小湊中學生八百名を午前九時十分發で川前行きに運轉した

拾い讀み

一日擧行された磐城共立病院の開業式に當地方の有志多數參列するのを狙つて縣教育委員に立候補した阿部信義氏の街頭宣傳隊が病院の入口附近に宣傳トラックを据え、宣傳これ努めた事は效果百%であつたが、開業式に參列した木村參議院議員、祝宴半ばに立ち上り「甚だ失禮であるが私はこれから阿部教育委員候補の應援のためお先きに……」とやり出し處間髮を入れず「選擧違反になるゾ」との野次が飛び木村參院議員頭を抑えてスゴスゴ退散したのはお愛嬌で拍手喝采

木炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町 電話二九九番

愈々公開迫る！
世紀の大作
赤い靴
總天然色
六日より九日迄四日間
早朝より映寫開始
前賣券【七〇圓】發賣中
（木戶賣百圓）
五日まで
『鞍馬天狗大江戶異變』
平文化

1950年式
ドレープ型背廣
最新型高級洋服
裁斷と裁縫
移る時代の尖端を、そしてスマートな洋服を造る店
冬服の新調なら着る身になつて親切をモットーに造る皆樣の渡邊洋服店
御注文は電話九五七番、流行柄の現品及びサンプルを豊富に取揃え遠近を問はず御伺ひ致します
渡邊洋服店 紅小路 電957

くすり
今日も元気で
関内藥局

◆秋の撮影指導會◆
場所 川前→江田
期間 十一月五日（日曜）江田集合
會費 二百圓（サクラフイルム一本付）
モデル 小西六（ミスサクラ三名參加）
◆市內各寫材店へ申込まれたい
主催 平寫材組合
小西六寫眞工業株式會社
フイルムに制限あり至急申込まれたい

平市秋の産業文化祭
農水産物品評會など盛大に

秋の祭典磐城産業文化祭の開催について二日午後一時より市役所で地方事務所、平市役所、煙草耕作組合、農協、町村會、商業研究所等主催關係者參集の上協議したが十二月一日から三日間第二回磐城産業文化祭を行う事に決定した、會場は公會堂本館及び日本間、地方事務所二階、農業會館の豫定で農業館と商業館を開設し農業館では水産林産加工品を始め各農産物の品評會並び自動推進機の實演、商業館では市内のメーカー商品展示並びに即賣を行う豫定である

模範兒童の表彰
第三小校文化週間行事

平第三小では三日文化の高揚を圖つて文化週間を行う日程は左の通り

△一日全校寫生會、二日圖畫展覽會、三日優良兒童表彰式及び石森山え職員ハイキング、六日幻灯映畫會、七日繼走大會(三年生以上)十一日(子供會)

なお三日の文化の日には優良生徒に對し學校賞として表彰状とバッチを授與する授與規定は左に該當する生徒になつている

一、學校、家庭、社會においてその行爲が全校の模範となるもの

二、自由研究において成績優秀なもの

三、美術、音樂、演劇、文藝等で優秀な成績をあげたもの

四、優良健康兒及び体育運動で成績優秀なもの

五、その他全校の範として表彰に値するもの

表彰兒童名

表彰された兒童は左の通り

△春季寫生展に成績優秀なもの

大久保久子(一年)涌井隆久(二年)五十嵐早苗(三年)坂本員秀(四年)遠藤健男(五年)下山田鎌一(六年)

△夏休學習努力展の際成績優秀なもの

檜山英子(二年)中野正規(三年)吉田富美子(四年)根本和夫(四年)渡邊英明(六年)猪瀬守男(六年)

△自由研究發表會に内容、發表共に優秀なもの

片岡敬(四年)篠崎美惠子(四年)木林淑子(五年)關根進(五年)小針繁(五年)綠川浩(五年)落合智(五年)渡邊誠(六年)中村紘一(六年)佐藤啓子(六年)橋本和子(六年)人見晃一(六年)

△福島縣立圖書館兒童生徒作品コンクールで入選したもの

齋藤哲男(五年)眞山淑美(五年)篠崎ヒロ子(六年)

△善行賞

高萩節夫(六年)小谷宏子(六年)

△優良少年團　大町少年團

青年臨時議會
提出議案を協議

讀賣新聞社主催の福縣縣青年議會は來る十二、十三の兩日福島市に於て臨時議會を開催する事になつた、平石城、双葉、相馬の一市三郡の濱通り青年議會ブロックでは臨時議會に臨む準備として五日正午より平市役所議事堂に於て加藤青年議會運營委員會委員長(讀賣新聞社福島支局長)鈴木平市長等臨席の許に縣青年議會議長兼同濱通事務局長渡邊市良氏(廣野町)他議員十六名出席しブロック會議を開催し「新しい時局に即應した新生活運動、生活の簡素化」等を中心議題として討議を行い福島市に於て開催する臨時議會に提出する議案をまとめる事となつた

たばこ防犯演藝
專賣公社管内で行う

專賣公社平出張所では來る八日午後六時半から市公會堂で煙草耕作完納促進と防犯思想の普及を圖つて宣傳藝能班による防犯演藝會を行う、出演者は司會漫談新山悅郎、漫才林家染團治高野貴美、浪曲＝東家樂遊、歌謠＝ビクター專屬鈴木正夫野崎整子、テーチク專屬村澤良夫その他、九日は午後一時から入遠野村收納場、十日午前十時から上遠野村鄉華劇場でそれぞれ無料公開する

葉煙草品評會

平地區煙草耕作連合會では來る十六、十七の兩日專賣公社平出張所において管内廿六の各耕作組合から一町歩當り一品(卅枚束二把)づゝ出品して品評會を行う、審査員は郡山地方局小針光一煙草部長で十八日には午前九時から午後四時まで一般に公開する、なお同會入賞品は十一月下旬郡山で開かれる縣連の品評會に出品する

教育委員こそ重任
學事行政の完壁に
棄權防止は市民の責務

來る十日行はれる縣教育委員選擧は終盤戰に入つたがポスター一枚も見られない低調振りで且つ農繁期のために相當の棄權あるものと豫想され關係當局では棄權防止の宣傳に大童であるが殊に不在投票の制度を設けられていたにも拘らず不在投票の方法が一般に周知されてないため國民の權利である貴重な一票を棄權する向が多いので平市選擧管理委員會では近く不在投票の方法について周知撤底を計る事となつたが不在投票の方法は次の通りである

一、不在投票を出來る者

選擧權を有し選擧人名簿に登錄されている者で疾病、負傷、姙娠、不具、若しくは産褥にあるため入院している病人で歩行が著しく困難な者、或は選擧當日出張又は旅行等のため不在となる者

二、不在投票の出來る期間

今度の教育委員選擧の不在投票期間は選擧の告示をされた十月十一日から選擧期日の前日「十一月九日」まで

三、不在投票用紙及封筒の請求方法1選擧人自ら請求する方法

選擧人が自ら登錄されている選擧人名簿の屬する市の選擧管理委員長に對して請求する方法で、この場合は不在投票に該當する旨の醫師の證明書を添え且つ何々病院で投票する旨又本人選擧當日出張又は旅行中である者もその旨の證明書を添え請求する事が出來る

2、同居の親族が選擧人に代つて請求する方法

歩行が著しく困難でこの現在する場所で投票しようとする場合の請求方法であつてこの場合は選擧人の同居の親族が代つて前號同樣醫師の証明書を添え請求することが出來る

3、病院長が選擧人に代つて請求する方法

不在投票者である病院長又は代理人が入院中の選擧人からの依頼により選擧人にかわつて請求する方法であつて、文書により依頼した選擧人が登錄されている選擧人名簿の屬する市町村の選擧管理委員長に對しせい求する旨及盲人である場合には点字投票をする旨申立てること、なおこの場合は選擧人からの依頼狀を添付すること、依頼狀の住所は選擧人の名簿の屬する市町村の住所とする右の方法によつて不在投票が出來るのであるから該當者は來る九日までに必ず投票すべきでこれ等の手續きは平市の場合は市役所庶務課に於て取扱つて居り不明の点があつた場合も同所に問合せられたいと

早くも競輪準備
係員の採用も近く決定

平市では競輪場運營計畫準備に忙殺されているが阿部助役、實川平醫師會長の兩氏は目下開催中の會津競輪視察のため二泊三日の豫定で二日若松市に出張し石山永野兩運營委員會副委員長根本收入役、自治警察署員二名の一行は二泊三日の豫定で三日朝出發する事となつたが、競輪室において目下原案作製中の競輪場の從業員の採用人員數、第一回の競輪開催日程等につき一行の視察終了後運營委員會で審議決定する

吳服會結成記念賣出し

平市内十四吳服店舗では去る九月二十日衣料品の配給統制廢止により衣料品店の自由な姿に復活を機會に去月十日平吳服會を結成消費者の便を計ることになつた先づサービス第一彈として來る五日より十五日まで加盟店松屋、渡邊、仙台屋、伊覇、吉田、かみや、齋藤三井、川又山吉、小野榮、谷屋、諸橋各吳服店で冬衣大賣出し期間中百円以上御買上毎に抽籤で秋深い東山溫泉一泊御招待及び市内映畫館招待を行うことになつた

三人組恐喝起訴さる

内鄉町宮ノ代一一〇運搬夫池澤四郎(二〇)同宮ノ代一三八川崎文夫(二二)同宮ノ代一一〇齋藤武夫(一八)の三名は二日地檢平支部より恐喝罪で起訴された、右は何れも不良癖を有し廿四年四月から本年十月迄の間同町字宮金坂一五三草野脩(三六)方より草履七足、桐下駄二足を脅迫したもの

少年の區內對抗野球大會

市警察署、市役所防犯協會共催の市內各區對抗少年野球大會は十一日、十二日の兩日市營球場で市內中學校生徒五百余名が參加して盛大に行う

運轉手を肅正
諮問委員會九名に懲戒

平市署では自動車運轉手肅正のため左記九名の自動車運轉手に對し交通關係公安官立會の上二日午後一時より自動車運轉手諮問委員會を開き懲戒について審議する、槍玉にあがつた者は左の通り

常磐交通櫻井正太郎(三二)磐城海産物組合渡邊弘(三二)郵便局佐々木仁(二七)武藏鐵工所菊池正巳(二八)石炭業佐藤繁雄方宇佐美友義(三三)東北配電坂本高(三二)紺屋町鈴木正三方合津諄(三三)東部産業會社松本正三(二七)自家用車內藤政雄(三三)

大黒屋五十週年記念賣出し

平市三丁目大黒屋では創業五十週年を記念して去る一日より十二月三十一日迄二ケ月間を謝恩奉仕期間として店内の全商品に渡つて定價の一割乃至二割引の特價で販賣している

市職組紅狩

平市役所職組では五日午前八時卅五分平驛發で川前の紅葉狩を行う、なお同組文化部では當日の感想文、紀行文、短歌、俳句詩などを募集して文學と体育の有意義な一日を娛しむことになつた

壽百貨店敗ける

壽百貨店對平製菓組合の親善野球は昨二日午後一時から平市營球場で行ない八對五で平製菓組合の勝

重態患者は縣外え
橋衞生部長癩病調べ

來る十一日橋縣衞生部長一行は來市十四日迄の四日間に亘つて郡下ライ患者(同居家族)の診察を行う、郡下には大野村の重態患者四名を始め既往患者等十四名の患者がいるが醫療施設等不備のため感染者も有る見込みで今回の診察の結果重態患者は縣外療養所に送ることになつた、なお診療日程は左の通り、十一日上遠野村、十二日小名濱町、十三日平市、十四日四倉町、大野村

國鐵推薦旅館結成式

國鐵平營業所管内の國鐵推薦旅館組合の結成式は卅一日行われ常磐線川尻一夜の森驛間に十五旅館を指定組合長に湯本町比佐榮一氏を選出した、郡下關係推薦旅館は勿來驛松岡屋、蛭田屋、植田驛美登利、山田屋、泉驛小瀧旅館、湯本驛松柏館、山形屋、四倉驛海氣館、柏屋の九館

砂糖配給 市では三日から四日間九月分の家庭調味用一人三百瓦、在宅結核患者用一人六百瓦の砂糖配給を行う、價格は一斤當り卅八円六十錢

パン工場に賊

卅一日夜平市月見町二一五丸友製パン工場(原下清記氏)に北側入口板戸を破つて賊が侵入し新品自轉車(運搬用)一台と小麥三斗、約二万円相當を盜まれているのを一日燒釜に火を入れ樣として發見、市署え屆出た

高壓線泥擧る

湯本町石工廣里弘(三二)平市北目町土工遠藤嘉一(三二)の兩名は共謀で七月十日と八月卅一日の二回に亘り湯本町水ノ谷地内東北配電湯本第一發電所から鹿島變電所に通ずるハダカ高壓線九十米、時價四千円相當を盜んだことが判り一日湯本町署

赤い靴觀賞會
市職組文化部で

平市役所職組文化部では來る六日午後五時半から市内紺屋町平文化映畫館に於てフランス映畫「赤い靴」の鑑賞會を行い鑑賞後の短評を募集して佳作には賞品を贈呈する

出生 廿九日平市大工町丹野勝榮氏二男充偉さん△廿二日平市材木町關內光染氏二女扶美子さん△廿日勿來町渡邊馨氏長女祥子さん

死亡 卅一日平市仲町春川三重(七二)

横川ではスパ漁あり、場所は北前より三叉附近で二年子が四百匁—五百匁釣れる

×

大越の元夏井川々口でもスバ漁あり、釣は四百匁から一貫匁ある

×

餌はみなオヨギでルビー颱風により漁信は確實なこと判明しない

◇ 鷄肉 鷄卵 ◇
卸小賣問屋
○○○多少に拘らず御用命下さい○○○
平市南町
電話1019番
鳥半

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二三番

再開
中華料理の季節になりました!!!
東京一流のコツクの味を是非お試し下さいませ
再開 サービス
出前迅速
支那ソバ(三十圓)
中華料理
華香樓
銀座通り 電702番

十一月一日より開業
廣大な山林の中腹、翠の松に囲まれた離家からの眺望は繪のようです
御家族御同伴で御保養がてら一日の御清遊を御待ち申しております
平市向鎌田(平神橋東側)
旅館 山泉荘 電二九四番
同別館

百貨店々舖豫約募集
熱心なる經營者を求む!!
湯本町商業街中心絶好の場所
二階七間階下八間【炊事場風呂便所付】
二階は住居として提供
湯本町(三一函)愛生堂藥局側
久保木卓也

大衆食堂
汽車の御待合せ
御買物の御歸りに
御氣輕に御利用下さい
そろそろ熱カンの季節です。左黨の方は御座敷風食堂で一杯いかが!!
さかえ
平驛前東角